

市民ハクチョウ・ホワイト・フェスタ実績報告書

1. 開催趣旨

新潟市の鳥に制定した「ハクチョウ」を広く市民に理解いただくため、ハクチョウをはじめ、ハクチョウが飛来する本市の潟や田園環境の魅力を発信するためのイベントとして開催。事業は、農業関係団体や鳥屋野潟を始めとした市内の潟で活動を行っている市民団体と連携、協働して実行委員会を組織して実施した。ハクチョウが家族の絆を大切にす鳥であることから、家族をテーマとして来場する市民が楽しみながら自然環境に関心をもてる内容とした。

2. 開催日時：平成 27 年 10 月 10 日(土) 午前 10 時～午後 4 時

3. 開催場所：いくとぴあ食花およびその周辺

4. 主催：市民ハクチョウ・ホワイト・フェスタ実行委員会

亀田郷土地改良区、鳥屋野潟漁業協同組合、とやの話・和・輪の会、新潟県水鳥湖沼ネットワーク、新潟市南商工振興会、新潟水辺の会、日本白鳥の会、NIIGATA 光のページェント実行委員会、株式会社アール・ケー・イー(県立鳥屋野潟公園指定管理者)、いくとぴあ食花情報館、水の駅「ビュー福島潟」、新潟市(こども創造センター、食育・花育センター、動物愛護センター、潟環境研究所、環境政策課)

5. 後援：新潟県、阿賀野市、にいがた市民環境会議、新潟日報社、朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、日本経済新聞社新潟支局、NHK 新潟放送局、BSN 新潟放送、NST、TeNY テレビ新潟、UX 新潟テレビ 21、エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、FM KENTO

6. 協力：JA 新潟市、株式会社アルビレックス新潟

7. 広報：

- チラシ(20,000 枚)、ポスター(500 枚)を作成し市内公共施設他に配布した。
- 市報にいがた 10 月 4 日号で周知
- TeNY 広報番組「いきいき新潟」でイベントを告知(10 月 3 日放映)、
- NT21「まるどりっ！」でイベントを紹介(10 月 10 日放映)
- 新潟情報でイベントを紹介(9 月)
- 環境フェア(10 月 4 日)で出展し、市の鳥「ハクチョウ」の紹介にあわせてイベン

トを紹介

○西区ふれあいまつり(9月27日)で出展し、市の鳥「ハクチョウ」の紹介にあわせてイベントを紹介

8. 来場者：約10,400人

9. 内容

○オープニングセレモニー

【開催時間】10:00～10:15

【開催場所】集いの広場ステージ

【開催内容】①大熊孝実行委員長挨拶

②ハクチョウの鳥屋野潟への飛来状況報告(岡田副実行委員長)

10月1日に新潟市で今期初確認されたことと、10月9日現在の市内の飛来状況を報告いただいた。

③ハクチョウ写真公募展表彰式

日本白鳥の会本田清氏から入賞者への賞状授与と講評をいただいた。

(1)トリと妖怪とお笑いで探る“白鳥の湖”鳥屋野潟の魅力

【開催時間】13:00～14:00

【開催場所】集いの広場ステージ

【開催内容】プロのバードウォッチャーである♪鳥くんを迎え、NAMARA代表の江口歩氏、妖怪研究者としてもおなじみの高橋郁丸さんと共に、新潟市の魅力をハクチョウから考えるトークショーを開催。新潟市の鳥「ハクチョウ」をテーマに潟の魅力などを話していただいた。

なお、開催前に篠田昭新潟市長から飛び入りで挨拶を頂いた。

(2)家族でハクチョウパフォーマンスコンテスト

【開催時間】10:15～12:30

【開催場所】集いの広場ステージ

【開催内容】事前に募集した家族や団体がハクチョウに扮してパフォーマンスやダンスを披露し、審査員による採点から優勝者等を決定した。参加者からそれぞれ個性豊かな格好で楽しいパフォーマンスを披露いただき、会場も大いに盛り上がった。

・参加団体：16団体(当日飛び入り団体も含む)

・優勝団体：シャイニングハーツ(10代、20代の3人組)

(3) 潟とハクチョウに関する映像の上映

【開催時間】 10:00～16:00

【開催場所】 花とみどりの展示館

【開催内容】 花とみどりの展示館内にスクリーンを設置し、ハクチョウや潟に関するDVDを繰り返し上映。上映内容は以下の通り

- ・わたると新潟（約16分）
- ・にいがた☆JIMAN!（4分20秒）
- ・10:30からは、♪鳥くんの解説による「ハクチョウ物語（約15分）」を上映

(4) 潟に関するパネル展示

【開催時間】 10:00～16:00

【開催場所】 花とみどりの展示館

【開催内容】 ハクチョウの生息地となっている鳥屋野潟を中心に歴史、治水的役割、水質浄化、田んぼとハクチョウといった潟を紹介するパネルを展示した。

(5) 市の鳥「ハクチョウ」シンボルマーク制作者対談

【開催時間】 12:50～13:00

【開催場所】 集いの広場ステージ

【開催内容】 新潟市の鳥「ハクチョウ」のシンボルマークに決定したデザインの制作者である専門学校生及び専門学校の担当教諭から制作における想いや苦労話などを語っていただいた。

- ・司会：海津ゆうこさん（フリーアナウンサー）
- ・出演：本間美有さん（新潟デザイン専門学校2年生）
永井啓司先生（新潟デザイン専門学校）

(6) 鳥たちのキャラクター共演

【開催時間】 14:00～14:30

【開催場所】 集いの広場ステージ周辺

【開催内容】 新潟市の鳥「ハクチョウ」の制定に関して、市内外から鳥に関するキャラクターに集まっていただき、子どもたちと触れ合う場を提供した。30分程であったが、会場の親子連れなどに握手や写真撮影で応じ好評であった。登場したキャラクターは以下の通り。

- ・クイクイ（水の駅「ビュー福島潟」キャラクター）
- ・アルビくんファミリー（アルビレックス新潟キャラクター）

アルビくん（お父さん）、スワンちゃん（お母さん）、アーくん、ルーちゃん、ビーくん（子どもたち）計5体

- ・とめドキくん（新潟市環境政策課・地球温暖化防止キャラクター）
- ・ごずっちょ（阿賀野市キャラクター）

(7)クイクイといっしょに学ぼう！ ハクチョウってどんな鳥？

【開催時間】 10:30, 11:30, 12:30, 15:00 計4回開催

【開催場所】 集いの広場、15:00からの回は、集いの広場ステージを使用

【開催内容】 ハクチョウとはどんな鳥か、水の駅「ビュー福島潟」キャラクタークイクイと一緒に楽しく学び、ハクチョウ先生から、子どもたちでも分かりやすい内容で解説いただいた。

(8)鳥凧実演

【開催時間】 11:00～, 14:00～ 計2回開催

【開催場所】 集いの広場

【開催内容】 新潟鳥凧の会から実物大のハクチョウの鳥凧をあげていただき、ハクチョウが飛翔している様子を再現。風が弱くあげるのに苦勞していたが、来場者は大空にあがったハクチョウの鳥凧に見入っていた。

(9)ハクチョウの帽子を作ろう！

【開催時間】 10:00～15:00

【開催場所】 集いの広場

【開催内容】 幼児や小学生を対象に、簡単な工作でできる「ハクチョウ帽子」を作り、会場をかぶっていただいた。親子連れに人気で、子どもたちが会場内で帽子をかぶってくれたため、会場全体でハクチョウを歓迎する雰囲気を出すことができた。

(10)新潟市の鳥「ハクチョウ」制定記念全国写真公募展

【開催時間】 9:00～17:00

【開催場所】 集いの広場ステージ

【開催内容】 新潟市の鳥にハクチョウが制定されたことを機に全国からハクチョウの写真を公募し、北海道から鹿児島まで全国の162人から285点の応募があった。厳選なる審査の結果35点が受賞し、躍動感のあるハクチョウの写真などを展示することができた。

(11)ハクチョウの家族をセンターに飛来させよう！

【開催時間】 11:00～12:00, 14:00～15:00

【開催場所】 こども創造センター

【開催内容】 子どもたちが折り紙でハクチョウを折って台紙に貼ったり、新聞紙で作ったハクチョウのオブジェなど様々なものを材料としてハクチョウを作成し、こども創造センターの館内に展示した。館内に様々なハクチョウが飾られたことで、ハクチョウを PR する空間を創出することができた。

(12)クラフト体験

【開催時間】 10:00～15:00

【開催場所】 花とみどりの展示館

【開催内容】 ハクチョウに関する工作教室を実施した。

- ・リーフスタンプ&木の実の飾り額づくり：鳥屋野潟公園の葉っぱや木の実を材料として飾り額を作成。（参加費 800 円）
- ・ハクチョウ&フラワー工作(アメリカンフラワー or 樹脂ねんど)：ワイヤーで形を作って樹脂液を張って作るハクチョウにちなんだ工作体験、または、樹脂ねんどでハクチョウモチーフをつくる工作体験のどちらかを選んで作成いただいた。（参加費 500 円、または 1,000 円）

(13) 潟マルシェ

【開催時間】 10:00～15:00

【開催場所】 集いの広場

【開催内容】 鳥屋野潟の歴史や新潟の伝統をもとに誕生した「潟のてみやげ」と、若手農家が集まり、こだわった農法で育てた野菜や梨を販売した。また、潟マルシェで限定発売している、農家が育てた野菜を使ったキャロットケーキやかぼちゃパン・豆×塩麴マフィンなども販売した。また、鳥屋野潟漁業協同組合も共同で出店し、コイの甘煮を販売した。

(14) 田圃 de ハクチョウ風車かかしアート

【開催時間】 10:00～16:00

【開催場所】 こども創造センター

【開催内容】 いくとぴあ食花脇の田んぼに風車をたててハクチョウの絵を描き、こども創造センター4階の屋上庭園から、風車と地上絵の様子を楽しんでいただくことができた。

(15) ハクチョウのパネル展示

【開催時間】 10:00～17:00

【開催場所】 動物愛護センターホール

【開催内容】 新潟市の鳥「ハクチョウ」がどのような鳥かを紹介するとともに、鳥屋野潟をはじめとした越後平野に飛来するハクチョウの数やハクチョウの生態などをパネルなどで紹介した。

(16) 食コーナー

【開催時間】 10:00～15:00(なくなり次第随時終了)

【開催場所】 集いの広場、花とみどりの展示館、キラキラマーケット

【開催内容】 ・集いの広場周辺では、キッチンカーでたい焼きや飲み物を提供
・花とみどりの展示館の喫茶室では、カレーの販売も行った(50食分)
・きらきらマーケットでは、農産物にあわせて総菜や軽食(焼そば、カレーなど)を販売した。
当初出店予定の店舗が出店しなかったため、軽食等食べ物に関しては不足気味であった。

(17) ハクチョウグッズコーナー

【開催時間】 10:00～15:00

【開催場所】 集いの広場

【開催内容】 水の駅「ビュー福島潟」1階のショップが出張で出店。オリジナルキャラクターのクイクイに関するグッズ(缶バッチやクリアファイルなど)や、福島潟に関するグッズを販売した。

(18) スタンプラリー

【開催時間】 10:00～16:00

【開催場所】 スタンプ設置場所

- ①動物愛護センターホール、②食育・花育センター2階講座室前、
 - ③花とみどりの展示館入口
- 景品交換場所：総合案内所

【開催内容】 当日開催のスタンプラリーの他、環境フェアと連携したスタンプラリーも行った。

- ①当日の会場を巡るスタンプラリー

会場内に設置した3ヶ所のスタンプを集め、全部集めた方には、景品をプレゼントするか、にいがた未来ポイントを50ポイント進呈した。
参加者は259人であった。

②環境フェアと連携したスタンプラリー

10月4日(日)の環境フェア会場でフェスタPRのブースを出展し、その場で「スタンプラリー参加券」を配布。総合案内所に参加券を持参いただいた方には、専用の用紙をお渡ししてスタンプラリーに参加してもらった。全部集めていただいた方には、オリジナルエコバックか、にいがた未来ポイント100ポイントを進呈した。2週通しての参加者は10人であった。

(19) 動物はかせ検定～白鳥ホワイトフェスタ・スペシャル～

【開催時間】 9:00～16:30

【開催場所】 動物ふれあいセンター

【開催内容】 動物ふれあいセンター正面エントランス前に設置した「動物はかせ検定」問題用紙を受け取り、館内にあるヒントや答えを見つけながら各問題に解答。問題は計10問とし、各問題は2～3択の小学校低学年が回答できる内容で、「ふれあいセンターにいる哺乳類と鳥類の違い」や「新潟市とハクチョウのつながり」などを中心に問題を作成。8問以上の正解で「動物はかせ検定合格証明書」を贈呈した。

(20) 鳥屋野潟ガイドウォークの開催

【開催時間】 10:00～10:40, 14:00～14:40

【開催場所】 県立鳥屋野潟公園(鐘木地区)

【開催内容】 いくとぴあ食花情報館前を出発し、潟沿いの園路を歩きながらスタッフが公園やハクチョウの訪れる鳥屋野潟の生きものについて解説を行った。各所に生きもののワナ(カニかご・ネズミトラップなど)を設置・観察することで短い時間で多くの生きものに触れるとともに、これらの関わりについて解説するなど工夫を凝らして実施した。

(21) クイズラリー・企画展示

【開催時間】 10:00～16:00

【開催場所】 県立鳥屋野潟公園(鐘木地区)、レストハウス四季彩館

【開催内容】 市民ハクチョウ・ホワイト・フェスタの宣伝も兼ねて、イベントとしてクイズラリーと企画展示を実施。クイズラリーは公園各所に貼ってあるヒントをもとに鳥屋野潟を訪れる水鳥やそこに暮らす生きもののクイズにチャレンジ。期間中は先着でプレゼントも行った。企画展示は、鳥屋野潟の生きものに関する展示を行った。

(22) 新米でおにぎり作り体験

【開催時間】 11:30～, 14:30～ 計2回開催

【開催場所】 花とみどりの展示館

【開催内容】 新米で炊いたご飯を使ったおにぎり作り体験を開催。おにぎりの具材を何種類か用意し、好きな具材を使用して参加者からおにぎりを作っていた。新米を試食してもらった。各回とも定員50人で開催した。

(23) ♪鳥くんと一緒に歌を作ろう！

【開催時間】 14:30～15:00

【開催場所】 集いの広場ステージ

【開催内容】 ♪鳥くんの特別ステージを開催。子どもたちや会場にいた方から歌詞を書いてもらい、「ハクチョウの歌」を即興で制作して披露した。

(24) カピバラふれあい教室

【開催時間】 13:00～

【開催場所】 動物ふれあいセンタードッグラン

【開催内容】 ドッグランを利用してカピバラと触れ合う体験教室を開催。餌やりなどの体験に55人が参加した。

9. 総括：

- 目標人数の10,000人を上回る市民の方から参加いただき大成功を収めた。
- 当日は天候も良く、好条件の中イベントを開催することができた。
- 実行委員の皆様から主体的に活動いただき、大いに盛り上がった。
- 学生ボランティア(24人)からも協力いただき、積極的にイベントをサポートしていただくことができた。
- 会場全体でハクチョウを迎える雰囲気良く表現されていた。